

令和3年度第1回倫理委員会議事録

日 時：令和3年5月28日（金）午後4時30分 開会

場 所：短大部会議室

出席者：稲垣倫理委員長、新井教学委員長・教務主任、渥美、中村（歯学部）、丸山（心身科学部）計5名

欠席者：なし

短期大学部事務：大野、鈴木

稲垣委員長が議長となり、下記のとおり議事進行が行われた。

<審議事項>

1. 倫理審査

申請5題が修正後承認の審査結果であった。

〔主な審議指摘内容〕

○受付番号21-001

- ・P3 5.研究等の概要2行目、P5 2.研究意義および研究目的の2行目 「・・・同居人の・・・」を、「・・・同居人からの・・・」に修正する。
- ・P5.2.研究意識および研究目的の3行目、1週間の口腔清掃の停止による歯肉炎症が、口腔清掃の再開で、「歯肉炎症」が元に戻る旨の記載を入れる。倫理的な面でも懸念されます。

○受付番号21-002

- ・P13.歯科衛生士をめざす学生における口腔保健の行動変容を促すコミュニケーションスキルについての意識調査の回答の選択肢を、3段階もしくは4段階に増やす。
- ・P15.26番の、「ラポール」の用語の補足を記載する。
- ・文字の修正 → 「目指す」もしくは「めざす」に統一する。

○受付番号21-003

- ・P16.調査質問票の、7番以降の回答の選択肢に、「どちらでもない」を入れる。
- ・P17.質問調査票の、14番「どちらですか」を「どちらでしたか」に修正する。
- ・質問調査票で遠隔と対面の比較をする上で、同一の回答者による、同じ科目（教員）でアンケート調査をするのが望ましいことから、方法として追加を検討する。
- ・質問調査票に「自由記載欄」を設ける。

○受付番号21-004

- ・P14.「喫煙とその意識に関するお尋ね」の質問番号が数字に対し、回答番号も数字のため、回答番号をローマ字か数字の記載に統一する。

○受付番号21-005

- ・P4.5.研究等の概要の「PMA Index」「GI」「PD」「BOP」「PCR値」「OHI」「PISA」の用語は、専門外にもわかりやすいように、定義、補足を記載する。

以上の指摘があり、修正後承認としたが、研究代表者は直ちに、倫理委員会での指摘事項に対する返答と修正申請書を倫理委員会に提出し、倫理委員間での確認指導を受けることが義務付けられた。

閉会 午後6時00分
以上